

## 中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が本日から全国一斉に始まり  
ました。

戦後まもなく、たすけあいの精神で始まった共同募金  
運動は、国民の皆様への永きにわたる共感に支えられ、今  
年で72回目を迎えました。

共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、  
募金にご協力いただいた地域の「住民の助け合いの活動」  
に使われております。

また、地震や台風、集中豪雨など災害が頻発する中で、  
共同募金はそうした大規模災害が発生した際には、都道  
府県域を越えて、被災された方々を支えあうしくみとし  
ても役立てられています。

近年、生活困窮や社会的孤立など、人々の生活課題が  
複雑化・多様化する中で、課題解決のための活動を支え  
る共同募金への期待は、益々高まっております。

今後も、人と人とのきずなを強くし、住民の生活と暮  
らしを豊かなものとするため、多くの皆様方の参加と協  
力をいただき、その実現に努めてまいります。

国民の皆様からの信頼と期待に忘えるため、共同募金  
関係者の一層のご努力をご期待申し上げます。

平成30年10月1日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 斎藤十朗